

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性	
									参考	参考	参考		
		1	母子保健に関する情報提供	○母子健康手帳【情報提供】 ・外国人住民に多言語による母子健康手帳を提供し、産前産後育児に役立てる。 ※本庁舎 子ども相談センターにおいても交付できる。	英・中・韓・ポ・ス・タイ・タ・ペ・イ	なし	なし	母子保健課	発行数20冊（英語：9冊 ベトナム語：7冊 インドネシア語：1冊 中国語：2冊 ポルトガル語：1冊）※R4年8月末現在 翻訳ソフト「ボイストラ」の配置があり、活用している。	発行数19冊（英語：7冊 ベトナム語：6冊 中国語：3冊 スペイン語：1冊 ハングル語：1冊 タイ語：1冊）※R3年8月末現在 翻訳ソフト「ボイストラ」の配置があり、活用している。	発行数33冊（英語：16冊 ベトナム語：8冊 中国語：5冊 スペイン語：1冊 ハングル語：1冊 タイ語：1冊）※R3年12月末現在 翻訳ソフト「ボイストラ」の配置があり、活用している。	発行数44冊（英語：21冊 ベトナム語：12冊 中国語：7冊 スペイン語：1冊 ハングル語：1冊 タイ語：1冊 ポルトガル語：1冊）※R4年3月末現在 翻訳ソフト「ボイストラ」の配置があり、活用している。	継続
		1	母子保健に関する情報提供	○乳幼児健診問診票【情報提供】 ・外国人住民に多言語による問診票を提供し、正しい問診ができるようにする。 ※3か月、1歳6か月、2歳児歯科、3歳	英・中・韓・ポ・ス	なし	なし	母子保健課	健診会場で外国語版問診票による問診を行うことに加え、翻訳ソフト「ボイストラ」の配置があり、活用している。	健診会場で外国語版問診票による問診を行うことに加え、翻訳ソフト「ボイストラ」の配置があり、活用している。	健診会場で外国語版問診票による問診を行うことに加え、翻訳ソフト「ボイストラ」の配置があり、活用している。	健診会場で外国語版問診票による問診を行うことに加え、翻訳ソフト「ボイストラ」の配置があり、活用している。	継続
		1-1	母子保健に関する情報提供	○甲府市民健康ガイドの予防接種ページ案内【情報提供】 ・外国人住民に英語によるチラシを提供し、正しい予防接種の知識を周知する。	英	なし	なし	医務感染症課	必要に応じて英語によるチラシを渡して説明した。12件	必要に応じて英語によるチラシを渡して説明した。4件	必要に応じて英語によるチラシを渡して説明した。8件	必要に応じて英語によるチラシを渡して説明した。10件	継続
		1-1	母子保健に関する情報提供	○予防接種予診票【情報提供】 ・外国人住民に多言語による予診票を提供し、適切に予防接種を受けられるようにする。 ・予防接種の未接種者の把握を行い、訪問や健診の際に保健師が翻訳された資料等を利用しながら、未接種者への説明、支援を継続していく。	英・中・韓・ス・ポ・タイ	なし	なし	医務感染症課	外国人転入者等に対し保護者の希望に応じて母国語等の予診票を渡した。30件	外国人転入者等に対し保護者の希望に応じて母国語等の予診票を渡した。4件	外国人転入者等に対し保護者の希望に応じて母国語等の予診票を渡した。8件	外国人転入者等に対し保護者の希望に応じて母国語等の予診票を渡した。8件	継続
		2	子ども・子育てに関する情報提供	○甲府市子育てガイドブック等の配布【情報提供】 ・妊娠、出産、出産費用、医療、健康相談、乳幼児期からの経済的支援、保育所と幼稚園の違いなどの情報提供を行う。また、相談窓口等の主要部分について、外国語に訳した資料を必要に応じて添付する。	英・中・韓・ポ・ス	なし	なし	子育て支援課	甲府市子育てガイドブック配布時に、相談窓口等の主要部分について、英・中・韓・ポ・スに対応した資料を、必要に応じて添付している。 また、窓口で要請があったことにより、児童手当（英）の資料を1部配布。	必要に応じて配布する資料が準備してあるが、配布実績は今のところない。	必要に応じて配布する資料を準備しています。（実績はありませんでした） 「やさしい日本語」につきましては主要な部分について作成しました。	甲府市子育てガイドブック配布時に、相談窓口等の主要部分について、英・中・韓・ポ・スに対応した資料を、必要に応じて添付している。	継続
		3	国民健康保険等の情報提供	○国民健康保険制度の周知【情報提供】 ・外国人被保険者に多言語のチラシを提供し、国民健康保険制度に対する理解を図る。	英・中・韓・ポ・ス・タイ・タ・他	対応	はいあよう配布用パンフレットとして、(一財)自治体国際化協会が活用	健康保険課	職員はやさしい日本語での対応を心がけるとともに、日本語が理解できない方には、市民課受付係等の外国語を話せる職員との連携を図っている。 また、自治体国際化協会が作成したパンフレットは多言語に対応しているため活用している。 配付数：563件 (英164、中241、韓10、仏4、ポ9、ス11、タ16、独10、ベ56、尼11、露31) なお、外国人の新規入国制限の緩和が影響し、外国人被保険者数が大幅に増加している。	職員はやさしい日本語での対応を心がけるとともに、日本語が理解できない方には、市民課受付係等の外国語を話せる職員との連携を図っている。 また、自治体国際化協会が作成したパンフレットは多言語に対応しているため活用している。 配付数：22件 (英10、中11、ベ1)	職員はやさしい日本語での対応を心がけるとともに、日本語が理解できない方には、市民課受付係等の外国語を話せる職員との連携を図っている。 また、自治体国際化協会が作成したパンフレットは多言語に対応しているため活用している。 配付数：90件（英22、中32、ポ3、ス4、タ2、独1、ベ26） なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外国人の新規入国制限により、外国人被保険者数が大幅に減少している。	職員はやさしい日本語での対応を心がけるとともに、日本語が理解できない方には、市民課受付係等の外国語を話せる職員との連携を図っている。 また、自治体国際化協会が作成したパンフレットは多言語に対応しているため活用している。 配付数：26件 (英10、中11、ベ4、ポ1)	継続
		3	国民健康保険等の情報提供	○外国人が受診しやすい体制の整備を図るため、集団健診会場に通訳対応職員を配置する。	英・中・韓	対応	市民課外国人相談担当	健康保険課	4月に全戸配布した「甲府市民健康ガイド」とホームページに、集団健診会場で外国語通訳が必要な方への案内を掲載した。 なお、8月までに計18回の集団健診を行ったが、外国語通訳を必要とする方はいなかった。	4月に全戸配布した「甲府市民健康ガイド」に、集団健診会場で外国語通訳が必要な方への案内を掲載した。 なお、8月までに計11回の集団健診を行ったが、外国語通訳を必要とする方はいなかった。	4月に全戸配布した「甲府市民健康ガイド」に、集団健診会場で外国語通訳が必要な方への案内を掲載した。 なお、12月までに計36回の集団健診を行ったが、外国語通訳を必要とする方はいなかった。	4月に全戸配布した「甲府市民健康ガイド」に、集団健診会場で外国語通訳が必要な方への案内を掲載した。 なお、3月までに計37回の集団健診を行ったが、外国語通訳を必要とする方はいなかった。	継続
		3	国民健康保険等の情報提供	○健診自体を知らない外国人が多く、健診を受診しない（できない）状況となっていることから、案内チラシの作成及び配布を検討するとともに、やさしい日本語会話・異文化体験サロンなどの機会を利用して直接外国人へのPRを行う。	英・中・韓	対応	市民課外国人相談担当	健康保険課	4月の特定健診受診券発送時に3か国語（英・中・韓）対応の受診案内チラシを同封した。 なお、多文化共生推進事業の一環である新田地区での「青空市」にて健診の受診動員を予定していたところ、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となってしまった。	4月の特定健診受診券発送時に3か国語（英・中・韓）対応の受診案内チラシを同封した。	4月の特定健診受診券発送時に3か国語（英・中・韓）対応の受診案内チラシを同封した。 12月に開催された「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」にて健診の受診動員を行い、1名の申込みがあった。	4月の特定健診受診券発送時に3か国語（英・中・韓）対応の受診案内チラシを同封した。 12月に開催された「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」にて健診の受診動員を行い、1名の申込みがあった。	継続

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性
								参考	参考	参考		
		4	介護保険制度の周知 ○介護保険のしくみ【情報提供】 ・介護保険証発送時に、多言語による介護保険のしくみについての説明書を同封し、制度の周知をする。	英・中(簡)・中(繁)・韓・ポ・ス	なし	市民課外国人相談担当、配布パンフレットに(一財)自治体国際化協会の情報を活用	介護保険課	16人に同封	12人に同封	20人に同封	33人に同封 ※前年度より人数が減少しているのは対象者が減ったためであり対象者には全員パンフレットを同封している。また、来庁者で英語圏の方には、滞納整理係の職員が(英語で)説明している。	継続
		5	外国人市民の健康づくり支援 ○健康づくり ・情報活性化モデル地区(新田地区)が開催する健康相談会への協力及び支援 ・国民健康保険の集団健診時における通訳者を派遣する。	①英・中・韓 ②英・中・韓及び音声通訳アプリ(全10言語:英・中・韓・インドネシア・タイ・ベトナム・ミャンマー・ポルトガル・フランス・スペイン)	対応	貴川団地桜ヶ丘自治会連合会	市民課	令和4年7月23日に健康相談会を開催予定であったが、コロナ感染拡大のため中止。 ・8月末現在、健康保険課からの派遣依頼の実績はない。	実施主体であるモデル地区において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせている。 ・8月末現在、健康保険課からの派遣依頼の実績はない。	令和4年度に次のことを実施できるよう、調整している。 ・情報活性化モデル地区(新田地区)の健康相談会に、市民課外国人相談員が参加し多言語対応をする ・上記相談会において、集団検診への通訳者派遣をPRするとともに、集団検診申込の受付をする	令和4年度の実施に向けて、地域保健課と調整した。	継続
		6	医療機関における多言語対応(継続) ○医事課で管理する翻訳機(ポケットーク)2台を利用し、患者への説明・聞き取り等を行っている。	英語、中国語、韓国語、ベトナム語を主に使用	なし	なし	医事課 (市立甲府病院)	翻訳機(ポケットーク)の最上位機種を利用し、毎月2~3名の患者に対応している。操作しやすいので医師からも好評を得ている。 翻訳機を介しても、意思の疎通ができない場合の対応としては、【入院】患者の家族・友人等で通訳できる方を通じて、患者との意思疎通を図っている。 【外来】病状の悪化等を考慮し、原則通訳の付き添いをお願いしている。	翻訳機(ポケットーク)の最上位機種を利用し、毎月2~3名の患者に対応している。特にベトナム人の対応が多いが、翻訳機(ポケットーク)を利用し、基本的な意思疎通はできている。 【入院】患者の家族・友人等で通訳できる方を通じて、患者との意思疎通を図っている。 【外来】病状の悪化等を考慮し、原則通訳の付き添いをお願いしている。	現在も毎月2~3名の対応があり、特にベトナム人の対応が多いが、翻訳機(ポケットーク、ボイストラ)を利用し、基本的な意思疎通はできている。なお、ウクライナ語にも対応可能である。 出産等についてはAIMY(やまなし医療通訳研究会)に依頼し、医療通訳を手配している。	現在も毎月2~3名の対応があり、特にベトナム人の対応が多いが、翻訳機(ポケットーク、ボイストラ)を利用し、基本的な意思疎通はできている。なお、ウクライナ語にも対応可能である。 出産等についてはAIMY(やまなし医療通訳研究会)に依頼し、医療通訳を手配した。	継続

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性
基本目標1 安全で安心して暮らせるまちづくりの 災害・防災への支援整備	1-2	外国人市民に関する 防災・防犯対策の推進	○わが家の防災マニュアル【情報提供】 ・「わが家の防災マニュアル外国語版」を市民課へ設置。(転入者等へ配付)	英・中・韓・ポ・タ	対応	なし	防災企画課	市民課へ設置し、転入者等へ配布 英語：1部、中国語：1部 韓国語：1部、ポルトガル語：1部 タガログ語：1部	市民課へ設置し、転入者等へ配布 英語：8部、中国語：6部 韓国語：7部、ポルトガル語：6部 タガログ語：6部	市民課へ設置し、転入者等へ配布 英語：17部、中国語：8部 韓国語：31部、ポルトガル語：8部 タガログ語：9部	継続	
			○「アプリ」や「甲府市防災ポータル」など、防災情報を取得できるツールの周知に努める。【情報提供】	英・中・韓	なし	なし	防災企画課	ホームページや広報等において、周知に努めている。 ・アプリ：12,510ダウンロード(累計) (4月～8月)649ダウンロード ・メルマガ：5,012登録(累計)	ホームページや広報等において、周知に努めている。 ・アプリ：13,112ダウンロード(累計) (4月～12月)1,541ダウンロード ・メルマガ：5,049登録(累計)	ホームページや広報等において、周知に努めている。 ・アプリ：13,587ダウンロード(累計) (4月～3月)2,016ダウンロード ・メルマガ：5,073登録(累計)	継続	
			○甲府市総合防災訓練の宿泊訓練等において、外国人担当職員を配置して実施することにより、外国人住民が参加しやすい訓練とする。 ○大学などの学生や市内に居住する外国人を対象とした防災講話を実施する。	多言語	対応	①大学、山梨県国際交流協会 ②自治会	地域防災課	①総合防災訓練は11月実施予定(宿泊訓練は実施しない) ②防災講話は実施未定	①総合防災訓練は11月実施予定(宿泊訓練は実施しない) ②防災講話は実施未定	①総合防災訓練は宿泊訓練を実施しなかったほか、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者を限定してしたこと、外国人住民の参加はなかった。 ②大学の留学生や市内に居住する外国人を対象に、防災教室を2回開催し、43名の外国人が受講した。	継続	
			○甲府市洪水ハザードマップ英語・中国語・韓国語版を窓口等に設置。	英・中・韓	なし	なし	防災企画課・道路河川課	6月中旬に最新版ハザードマップの印刷を完了し、7月から各窓口等への設置及び全戸配布の実施。	多言語化対応版(英語・中国語・韓国語)については作成済み。 今年度の洪水ハザードマップ見直し業務においても、多言語化対応版(英語・中国語・韓国語)を作成中。 市民課及び山梨大学と協働で、「AIを用いた災害用多言語同時通訳サービス」のデモンストレーションを実施。	洪水ハザードマップ見直し業務により、令和3年度に作成予定であった最新版ハザードマップの多言語化対応版(英語、中国語、韓国語)については、予定通り原稿の作成が完了した。今後は令和4年度の6月にホームページ上で公開するとともに、印刷の完了する7月から各窓口等への設置を開始する予定。 市民課及び山梨大学と協働で、「AIを用いた災害用多言語同時通訳サービス」のデモンストレーションを実施。	継続	
			○防災に関する活動 ・市内の大学や専門学校等の留学生を対象とした防災教室を行う。	英・中・韓・ポルトガル・タガログ・日	対応	山梨県国際交流協会	市民課	ベトナム人技能実習生を対象として、地域防災課・山梨県国際交流協会と協力し、令和4年7月24日に開催予定であったが、コロナ感染拡大のため延期。	新型コロナウイルス感染症の拡大状況を注視し、開催を検討中である。 なお、「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」内で防災教室を開催予定。	留学生のための防災教室 令和3年12月14日山梨大学にて開催 学生参加者数 35名	留学生のための防災教室 令和3年12月14日山梨大学にて開催 学生参加者数 35名	継続

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性
実現		2	多言語支援のための 応援体制の整備(新 規) ○多言語支援のための応援体制の整備 ・山梨県国際交流協会と協議する中で、外国人に対応が可能な防災 リーダーの育成を検討していく。	日本語のみ	なし	山梨県観光文化部 国際観 光振興課	防災企画課	山梨県観光文化部 国際観光振興課から国 際交流協会を通じて、前期に開催する防災 リーダー育成研修会への外国人の参加を呼 びかけてもらったが、受講希望者がいな かった。	山梨県観光文化部 国際観光振興課 を通じて、国際交流協会からフェイ スブックを通じて防災リーダー育成 研修会への参加を呼びかけてもらっ たが、受講希望者がいなかった。	山梨県観光文化部 国際観光振興課か ら国際交流協会を通じて、後期に開催 する防災リーダー育成研修会への外国 人の参加を呼びかけてもらったが、受 講希望者がいなかった。	山梨県観光文化部 国際観光振興課から国 際交流協会を通じて、前期及び後期に開催 する防災リーダー育成研修会への外国人の 参加を呼びかけてもらったが、受講希望者 がなかった。	継続
		3	感染症に関する多言 語の情報提供(継 続) ○感染症の情報提供 ・甲府市ホームページの翻訳機能を活用することで、多言語による 情報発信が可能となることから、感染症に関する最新の情報をホーム ページへ掲載するよう努めている。	英・中・韓・ス・ ポ・タイ・仏・ヒ	なし	なし	医療感染症課	○感染症の情報提供 ・甲府市ホームページの翻訳機能を活用す ることで、多言語による情報発信が可能で あることから、最新の情報をホームページ へ掲載するよう努めた。発信回数：24回	○感染症の情報提供 ・甲府市ホームページの翻訳機能を活 用することで、多言語による情報 発信が可能であることから、最新の 情報をホームページへ掲載するよう 努めた。	○感染症の情報提供 ・甲府市ホームページの翻訳機能を活 用することで、多言語による情報発信 が可能であることから、最新の情報を ホームページへ掲載するよう努めた。 発信回数：53回		継続
		4	自主防災組織等への 外国人市民の参加促 進 ①大学などの学生や市内に居住する外国人を対象とした防災講話を 実施する。 ②甲府市総合防災訓練への参加を促進する。	多言語	対応	山梨県国際交流協 会 自治会	地域防災課	①未定 ②11月実施予定	①未定 ②11月実施予定	①大学の留学生や市内に居住する外国 人を対象に、防災教室を2回開催し、 43名の外国人が受講した。 ②総合防災訓練は宿泊訓練を実施しな かったほか、新型コロナウイルス感染 拡大防止のため、参加者を限定してし たことから、外国人住民の参加はな かった。	①大学の留学生や市内に居住する外国 人を対象に、防災教室を2回開催し、43名の外 国人が受講した。 ②総合防災訓練は宿泊訓練を実施しなかつ たほか、新型コロナウイルス感染拡大防止 のため、参加者を限定してしたこと から、外国人住民の参加はなかった。	

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性	
1-3		1	生活関連情報の提供	○甲府市外国人生活ガイドブック【情報提供】 ・甲府市に住む外国人向けに、様々な手続きや知識を掲載し、情報提供に努める。	英・中・韓・ポ・ス・日、ベ	対応	市民課	・生活ガイドブック(7言語)の冊子とQRコード付き多言語版チラシを外国人相談窓口へ設置。ホームページにも掲載。 ・転入手続の際に、生活ガイドブック(7言語)、ゴミの出し方(QRコード付き多言語)、自治会加入のお願いチラシ(英・ポ・韓・ス・中)を配布。 ・ゴミの出し方の多言語版を、本庁舎と各窓口センターに設置している。	・7言語で作成したガイドブックについて、冊子とともにQRコード付き多言語版チラシを外国人相談窓口へ設置し、ホームページにも掲載。 ・転入手続きの際に上記ガイドブック、ゴミの出し方(QRコード付き多言語)、自治会加入のお願いチラシ(英・ポ・韓・ス・中)を配布して、ゴミの出し方の多言語版を、本庁舎と各窓口センターに設置している。	参考	参考	・生活ガイドブック(7言語)の冊子とQRコード付き多言語版チラシを外国人相談窓口へ設置。ホームページにも掲載。 ・【新規・臨時】QRコード付き多言語版チラシを、市内の外国人世帯にチラシ郵送。3,089世帯 ・転入手続の際に、生活ガイドブック(7言語)、ゴミの出し方(QRコード付き多言語)、自治会加入のお願いチラシ(英・ポ・韓・ス・中)を配布。 ・ゴミの出し方の多言語版を、本庁舎と各窓口センターに設置している。	継続
		2	多言語による行政情報の提供	○やさしい日本語での対応の確に翻訳されるよう努める。 ○ホームページの多言語への対応(自動翻訳や音声読み上げ)		対応	なし	情報発信課	「甲府暮らしの便利帖」を発行し、外国人向けの生活情報ページを翻訳用二次元コード付きで多言語対応(英・中・韓・ポ・ス)とした。	コロナ禍でのさまざまな情報をわかりやすいやさしい日本語対応での提供に努めた。	ホームページ更新については、アクセシビリティのチェック(音声読み上げ時にエラーにならないようにするためのチェック)を確実にする方法へ変更した。	ホームページ更新において、アクセシビリティのチェック(音声読み上げ時にエラーにならないようにするためのチェック)を確実にする方法へ変更した。	継続
		3	日常生活における相談窓口の設置	○外国人相談コーナーの設置 ①外国人とその家族等を対象に、英語・韓国語・中国語を話せる3名の外国人相談員を配置するとともに、その他の言語に対応するための音声翻訳システムを活用し、日常生活における相談に対応していく。 ②就学相談は、学校教育課と連携し不就学児童・生徒が生じないように努める。	①②英・中・韓音声通訳アプリ(全10言語:英・中・韓・インドネシア・タイ・ベトナム・ミャンマー・ポルトガル・フランス・スペイン)	対応	①なし ②学校教育課	市民課	相談件数(8月末) 1,143件	①入管手続き等の通常の相談に加え、ワクチン接種や支援金申請など、新型コロナウイルス感染症に関連した相談に対応した。 ②就学相談は8月までは実績がなかった。	①入管手続き等の通常の相談に加え、ワクチン接種や支援金申請など、新型コロナウイルス感染症に関連した相談に対応した。12月末 1,275件 アンケートは令和4年2月より運用開始した。 ②就学相談は12月までは実績がなかった。	①入管手続き等の通常の相談に加え、ワクチン接種や支援金申請など、新型コロナウイルス感染症に関連した相談に対応した。12月末 1,742件(内訳:面談1,587件、電話155件) アンケートは令和4年2月より運用開始した。 ②就学相談は実績がなかった。	継続
		4	ゴミの出し方の案内	○ごみの出し方【情報提供】 外国人住民に、多言語による「ごみの分け方・出し方」の冊子を提供し、ごみの正しい出し方の周知を図る。	英・中・韓・ポ・ス・タイ・ベトナム	なし		ごみ減量課	配布部数 英語 233冊 中国語 214冊 韓国語 30冊 ポルトガル語 10冊 スペイン語 40冊 タイ語 0冊 ベトナム語 48冊	ごみの分別冊子は継続して市民課等を通し配布している。ごみ袋への多言語表記もR3年度より開始し流通している。	配布部数 英語 45冊 中国語 160冊 韓国語 36冊 ポルトガル語 5冊 スペイン語 5冊 タイ語 5冊 ベトナム語 5冊	配布部数 英語 56冊 中国語 171冊 韓国語 37冊 ポルトガル語 6冊 スペイン語 16冊 タイ語 6冊 ベトナム語 9冊	継続
		5	多言語による外国人市民に対する公営住宅入居の促進	○公営住宅の入居者募集案内等【情報提供】 多言語による公営住宅の入居者募集案内等の広報の充実に努める。	英・中・韓	対応		市民課外国人相談担当 住宅課	入居希望者へ入居申込み説明書(英・中・韓・やさしい日本語版)と入居時確認事項(英・中・韓・ス・ポ版)を使用するとともに、やさしい日本語を交えた説明で対応した。また、やさしい日本語の説明が難しい場合は、市民課の外国人相談担当職員に同席してもらい対応した。	入居手続きについて多言語版の使用はなかったが、入居後ごみの分別冊子を複数の世帯に配布した。	入居申込み説明書(英・中・韓・やさしい日本語版)と入居時確認事項(英・中・韓・ス・ポ版)を作成したが、使用は1件のみであったが、それ以外は、やさしい日本語を交えた説明で、問題なく対応できた。	入居希望者へ入居申込み説明書(英・中・韓・やさしい日本語版)と入居時確認事項(英・中・韓・ス・ポ版)を使用するとともに、やさしい日本語を交えた説明で対応した。また、やさしい日本語の説明が難しい場合は、市民課の外国人相談担当職員に同席してもらい対応した。	継続

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性
								やさしい日本語での対応を心がけるとともに、市民課との連携を図り納付相談を行った。 納付相談:291件 また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減免申請に係る英語・韓国語の案内を職員が自作し周知を図った。	やさしい日本語での対応を心がけるとともに、市民課との連携を図り納付相談を行った。 納付相談:246件 また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減免申請に係る英語・韓国語の案内を職員が自作し周知を図った。	やさしい日本語での対応を心がけるとともに、市民課との連携を図り納付相談を行った。 納付相談:340件 また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減免申請に係る英語・韓国語の案内を職員が自作し周知を図った。	やさしい日本語での対応を心がけるとともに、市民課との連携を図り納付相談を行った。 納付相談:493件 また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う減免申請に係る英語・韓国語版で職員が自作し、周知を図った。	引き続き
			○外国人のための保険料納付相談 ・甲府市在住の外国人においては、制度が理解できない為、保険料が滞納となるケースも出てきている。このため個々の世帯の生活状況に応じた納付指導を行っていく。	英・中・韓・ポ・ス・タイ・タ	対応		健康保険課	納付相談は随時受け付けているものの、外国人住民の納付相談実績0件。	納付相談は随時受け付けているものの、外国人住民の納付相談実績0件。	納付相談は随時受け付けているものの、外国人住民の納付相談実績0件。	納付相談は随時受け付けているものの、外国人住民の納付相談実績0件。	引き続き
			○外国人のための保険料納付相談 ・甲府市在住の外国人においては、制度が理解できていないため、保険料が滞納となるケースがある。	英・中・韓	なし		健康保険課 (高齢者担当)	納付相談は随時受け付けているものの、外国人住民の納付相談実績0件。	納付相談は随時受け付けているものの、外国人住民の納付相談実績0件。	納付相談は随時受け付けているものの、外国人住民の納付相談実績0件。	納付相談は随時受け付けているものの、外国人住民の納付相談実績0件。	引き続き
		6	税・料の納付相談等の充実				介護保険課	英語圏は滞納整理係の職員が対応している。(対応件数9回) 英語圏外は滞納整理係の職員が一旦英語に翻訳し、その後に、オンライン翻訳(Google翻訳等)を利用して対応している。(対応件数:5件)	正確に内容を伝えるという点においては、各言語で説明することが最善であるが、これまで機械翻訳は精度が低く、実用に耐えない物が多かった。しかし、最新のAI技術を活用した翻訳は充分実用となる物も出てきており、それらを活用している。(中・韓・ポ・ス)	窓口や電話での納付相談では、リアルタイムでやりとりを行うことからスピードが要求され、絵文字を使用する英語圏は滞納整理係の職員が対応している。(対応件数17回) 英語圏外は滞納整理係の職員が一旦英語に翻訳し、その後に、オンライン翻訳(Google翻訳等)を利用して対応している。(対応件数:8件)	引き続き	
			○外国人のための保険料納付相談 ・介護保険制度が理解できないため、介護保険料を滞納する場合は生じている。このため、制度の理解を図り、個々の生活状況に応じた納付指導を行っていく。	英・中・韓・ポ・ス・他	なし		介護保険課	外国人62件の来庁相談に応じたが、日本語が不自由な場合には通訳として知人等を同伴しており対応に苦慮したことはなかった。	外国人65件の来庁相談に応じたが、日本語が不自由な場合には通訳として知人等を同伴しており対応に苦慮したことはなかった。	外国人120件の来庁相談に応じたが、日本語が不自由な場合には通訳として知人等を同伴しており対応に苦慮したことはなかった。	外国人159件の来庁相談に応じたが、日本語が不自由な場合には通訳として知人等を同伴しており対応に苦慮したことはなかった。	引き続き
			○滞納者の日本語の理解度に応じてわかりやすい日本語の使用を行う。	英・中・韓・ポ・ス	対応		滞納整理課	外国人62件の来庁相談に応じたが、日本語が不自由な場合には通訳として知人等を同伴しており対応に苦慮したことはなかった。	外国人65件の来庁相談に応じたが、日本語が不自由な場合には通訳として知人等を同伴しており対応に苦慮したことはなかった。	外国人120件の来庁相談に応じたが、日本語が不自由な場合には通訳として知人等を同伴しており対応に苦慮したことはなかった。	外国人159件の来庁相談に応じたが、日本語が不自由な場合には通訳として知人等を同伴しており対応に苦慮したことはなかった。	引き続き
			○外国人滞納者への納付指導 ・やさしい日本語での対応を取りながら、各世帯の生活状況に応じた納付指導を行っていく。	英・中・韓	対応		住宅課	やさしい日本語での受け答えを行い、未納明細書等の資料を用いて各世帯の状況などを聞きとり、それぞれに合った納付指導を行った。	各世帯の生活状況・収入状況・未納額が異なるため、未納明細等の資料を使い、やさしい日本語で対応している。	未納明細書を使い、やさしい日本語で説明し、特に問題なく対応できた。	未納明細書を使い、やさしい日本語で説明し、特に問題なく対応できた。	引き続き
			○水道料金等の使用開始申込の促進 ・給水区域内に住む外国人向けに、使用開始手続きを促進するチラシを配布する。	英・ポ・中・韓	なし	なし	営業課	無届で水道を使用している外国人に対し、水道契約の必要性を正しく案内することができた。(月平均で40枚程度配布)	無届で水道を使用している外国人に対し、水道契約の必要性を正しく案内することができた。(月平均で40枚程度配布)	無届で水道を使用している外国人に対し、水道契約の必要性を正しく案内することができた。(月平均で40枚程度配布)	無届で水道を使用している外国人に対し、水道契約の必要性を正しく案内することができた。(月平均で40枚程度配布)	引き続き

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性	
									参考	参考	参考		
多文化共生に向けた意識啓発・醸成	2-1	1 外国人市民の地域社会への参画促進	○自治会への理解・加入案内 ・市民課と連携し、やさしい日本語版や外国語版のチラシの配布を通じ、自治会活動への理解や加入促進に努める。	英・中・韓・ポ・ス	対応	市民課	協働推進課	やさしい日本語版や外国語版のチラシを市民課へ設置するとともに、転入者には市民課においてチラシの配布を行っている。	やさしい日本語版や外国語版のチラシを市民課へ設置するとともに、転入者には市民課においてチラシの配布を行っている。	やさしい日本語版や外国語版チラシの配布を市民課において行っている。 また、12月16日には市民課主催の異文化交流サロンにおいて、協働推進課職員から外国人住民等(合計8名)に対し、自治会についての説明と加入促進を行った。	やさしい日本語版や外国語版チラシの配布を市民課において行っている。 また、12月16日には市民課主催の異文化交流サロンにおいて、協働推進課職員から外国人住民等(合計8名)に対し、自治会についての説明と加入促進を行った。	継続	
			○外国人留学生と日本の大学生及び自主防犯ボランティア団体の安全安心合同パトロールの実施	なし	なし	警察・山梨学院大学・ユニタス・自主防犯ボランティア団体	危機管理課	新型コロナウイルスの感染状況を注視する中で、検討している。	新型コロナウイルスの感染状況を注視する中で、検討している。	新型コロナウイルスの感染状況を注視する中で、検討している。	新型コロナウイルス感染症の感染状況から中止となった。	継続	
		2 外国人市民の市政に対する意識啓発・醸成	○継続した情報の提供 ・市民課と連携し、やさしい日本語版や外国語版のチラシの配布を通じ、市政への意見制度について周知に努める。	英・中・韓	対応	市民課	協働推進課	「市長への手紙」や「市民の声ご意見箱」の制度について、やさしい日本語版や外国語版のチラシの設置を市民課にて継続して行っている。	「市長への手紙」や「市民の声ご意見箱」の制度について、やさしい日本語版や外国語版のチラシの設置を市民課にて継続して行っている。	「市長への手紙」や「市民の声ご意見箱」の制度について、やさしい日本語版や外国語版のチラシの設置を市民課にて継続して行っている。	「市長への手紙」や「市民の声ご意見箱」の制度について、やさしい日本語版や外国語版のチラシの設置を市民課にて継続して行っている。	継続	
		3 地域住民等に対する多文化共生の意識啓発	○情報の提供 ・甲府市の各関係機関の窓口へやさしい日本語や多言語化したパンフレットを設置するとともに、様々な機会を捉えてPRする。	英・中・韓・ポ・ス	対応	市民課	市民課	やさしい日本語や多言語パンフレットの設置により、地域住民に対し意識啓発を図っている。 ・「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」参加者 38人(うち日本人市民19人)。	やさしい日本語や多言語パンフレットの設置により、地域住民に対し意識啓発を図っている。	やさしい日本語や多言語パンフレットの設置により、地域住民に対し意識啓発を図っている。	やさしい日本語や多言語パンフレットの設置により、地域住民に対し意識啓発を図っている。	継続	
連携・協働による多文化共生の地域づくり	2-2	4 進路指導・キャリア教育	1 個別教育相談の実施	○児童生徒や保護者との教育相談 児童生徒や保護者の母語を話す日本語指導員等を介して、学校生活や進学等に関する教育相談を行う。	英・中・韓・ポ・ス	—	山梨県教育委員会	学校教育課	学期末の懇談等を利用して13回実施 ・小学校8回(懇談6回、文書通訳2回) ・中学校5回(懇談5回)	学期末の懇談等を利用して計8回実施 ・中学校7回(懇談6回、進路指導1回) ・市教委1回(就学相談)	学期末の懇談等を利用して計33回実施 ・中学23回(懇談17回、進路指導6回) ・市教委6回(就学相談4回、翻訳2回)	学期末の懇談等を利用して計40回実施 ・中学校28回(懇談18回、進路指導10回) ・小学校5回(懇談4回、説明会1回) ・市教委7回(就学相談4回、翻訳3回)	継続
			2 外国人語指導助手の招聘等	○外国人語指導助手の招聘等 ・姉妹都市であるデモン市及び県内在住の外国人語指導助手を市立小中学校等へ配置することにより、児童生徒への生きた英語学習機会を提供する。	英	—	デモン市教育委員会	学校教育課	・デモン市招聘ALT 3名中3名来日配置済み ・JETプログラムALT 4名中4名来日配置済み	・デモン市招聘ALT 3名中3名来日配置済み JETプログラムALT 4名中4名来日配置済み (残り3名は9月、10月、11月に配置予定)	・デモン市招聘ALT 3名中3名来日配置済み JETプログラムALT 4名中4名来日配置済み	現地採用ALT 12名 デモン市招聘ALT 3名中3名来日配置済み JETプログラムALT 4名中4名来日配置済み	継続
			3 児童生徒への日本語指導	○児童生徒への日本語指導 ・児童生徒へ日本語指導センター校配置教諭や日本語指導員による日本語指導を行う。	英・中・韓・ポ・ス	—	山梨県教育委員会	学校教育課	センター校教諭6名 ・市内の27校(小21、中6)で日本語指導 日本語指導員9名 ・市内の18校(小13、中5)で日本語指導	センター校教諭7名(市内4校がセンター校) ・市内の26校(小17、中9)で日本語指導 日本語指導員9名 ・市内の14校(小9、中5)で日本語指導	センター校教諭7名(市内4校がセンター校) ・市内の30校(小21、中9)で日本語指導 日本語指導員11名 ・市内の17校(小13、中4)で日本語指導 ※12月よりベトナム語の指導開始	センター校教諭7名(市内4校がセンター校) ・市内の33校(小23、中10)で日本語指導 日本語指導員11名 ・市内の18校(小14、中4)で日本語指導	継続
			4 進路ガイダンスや進路相談の実施等	○進路ガイダンスや進路相談の実施等 ・中学校生活において早い段階での進路ガイダンスや進路相談の実施等、高校受験に配慮した取組を推進する。	英・中・韓・ポ・ス	—	山梨県教育委員会	学校教育課	・中学3年生に日本語指導を通して、入試の情報や勉強のアドバイスを実施 ・1学期末の懇談等で保護者へ交えての進路指導を実施(2学期以降も随時実施予定)	・中学3年生に日本語指導を通して、入試の情報や勉強のアドバイスを実施 ・1学期末の懇談等で保護者へ交えての進路指導を実施(2学期以降も随時実施予定)	・中学3年生に日本語指導を通して、入試の情報や勉強のアドバイスを実施 ・1、2学期末の懇談等で保護者へ交えての進路指導を実施(3学期以降も随時実施予定) ※11月よりベトナム語、ネパール語の対応が可能に	・中学3年生に日本語指導を通して、入試の情報や勉強のアドバイスを実施 ・1、2、3学期末の懇談等で保護者へ交えての進路指導を実施	継続

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度事業の方向性		
つくり	日本語の学習支援と充実	5	学校からの情報提供	<p>○小中学校入学案内の発送</p> <p>・小中学校に入学する児童生徒の保護者に入学案内を送付。</p> <p>○入学案内を送付後、反応の無い世帯に対して家庭訪問を実施し、一条校への入学希望の有無や、入学希望が無い場合の就学先（インターナショナルスクールなど）の確認を行っている。</p>	英・中（簡）・中（繁）・韓・ポ・スベ	対応	なし	がくし 学事課	<p>入学通知書の発送日に合わせて入学手続きの案内文を該当する外国人世帯に発送予定（小学校10月4日発送予定、中学校11月4日発送予定）</p> <p>入学案内を送付後の対応は昨年までと同様反応の無い世帯に対し家庭訪問を実施し、就学先の確認を行う予定</p>	参考	<p>基準日現在で甲府市に住民票を置いている外国人児童生徒の対象世帯に入学案内を発送。</p> <p>（新小1分 10月4日発送）</p> <p>2022年度新小1：R3.10.1現在 対象34名</p> <p>2022年度新中1：R3.11.1現在 対象0名</p> <p>※新中1分については、例年小学校に通学していない者に対してのみ送付。R3.11.1に住居登録を行っている新中1の外国人児童は18名いたが、全員が小学校へ通学中だったため本年は対象者がおらず発送していない。</p> <p>案内送付後は、例年同様反応の無い世帯に対し家庭訪問を実施した。（対象：6世帯 実施日：12月22日）</p>	継続		
				<p>○就学案内のチラシ（文部科学省）【情報提供】</p> <p>・外国人児童生徒のための就学ガイドブックの提供。その際、必要に応じて山梨子どもネットについても周知。</p>	英・中・韓・ポ・スベ・フィ	なし	なし	がくし 学事課	<p>対応言語は昨年度と同様</p>	<p>左記に加え、ベトナム語とフィリピン語にも必要に応じて配布</p>	<p>文部科学省の外国人児童生徒のための就学ガイドブックについては、概要版（文部科学省作成の各国語用）を窓口にて配布。山梨子どもネットについても、必要に応じて周知。</p> <p>また小学校入学案内に対象児童の国籍に応じた言語の就学ガイド（文部科学省）を同封して発送した。</p>	継続		
				<p>○保健調査票等の配布</p> <p>・小中学校に在籍している児童生徒に対して保健関係諸用紙を配布</p>	英・中（簡）・韓・ポ・ス	対応	なし	がくし 学事課	<p>定期健康診断の際に配布</p>	<p>定期健康診断の際に配布</p>	<p>各学校で適宜対応している。</p>	<p>小中学校に在籍している児童生徒に対して、該当する言語で訳された保健調査票等を配布した。</p>	継続	
				<p>○日本で生活する外国人のための「日本語・日本文化講座」を開催する。</p>	—	対応	—	がくし 市民課	<p>5月1日より全20回を開催している。8月末 11回。のべ参加者数185人。</p>	<p>6月6日より全20回を開催している。12月末 15回。</p> <p>感染拡大状況を鑑み、回によっては延期等の対応をしている。</p>	<p>6月6日より全20回を開催している。12月末 15回。</p> <p>感染拡大状況を鑑み、回によっては延期等の対応をしている。</p>	<p>全20回開催（令和3年6月6日～令和4年2月20日）のべ参加者数216人</p>	継続	
				<p>○「やさしい日本語サロン」（日本語・中国語講座）</p> <p>モデル地区（新田地区）住民が講師となる日常会話の講座を支援する。</p>	英・中・韓	対応	—	がくし 市民課	<p>令和4年7月23日に開催予定であったが、コロナ感染拡大のため中止。</p>	<p>実施主体であるモデル地区において、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせている。</p>	<p>令和3年12月19日開催「やさしい日本語サロン」を支援した。同時に、マイナンバーカード出張申請を行った。</p>	<p>令和3年12月19日開催「やさしい日本語サロン」を支援した。同時に、マイナンバーカード出張申請を行った。</p>	継続	
		6	日本語の学習機会と情報提供	<p>○「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」を外国人相談員が中心となり開催し、日常会話・日本文化を体験していただく。</p> <p>①定期実施</p> <p>②外国人労働者を対象とした出前講座を開催する。</p>	英・中・韓	対応	①なし	②市内企業に勤務する外国人住民	がくし 市民課	<p>①5月20日より3回開催した。参加者数38人。</p>	<p>①10月19日より4日（全8回）開催予定。</p> <p>②検討中</p>	<p>①10月19日より3日（全6回）開催した。2月2日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。</p> <p>②検討中</p>	<p>10月19日より3日（全6回）開催した。2月2日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止。</p>	継続
				<p>【情報提供】</p> <p>○日本語学習に関連した所蔵資料の利用・貸出等</p>	英・中他	—	—	がくし 図書館	<p>季節や国内外の時事、文化、風習、関連図書の購入を行い、配架を行った。（購入冊数8冊）</p>	<p>季節や国内外の時事、文化、風習、関連図書の購入を行い、配架を行った。（購入冊数13冊）</p>	<p>日本語でも出版している関連図書の購入を行い、利用者に分かりやすく、配架を行った。（購入冊数49冊）</p>	<p>選書基準に照らし67冊の関連書籍を購入。</p>	継続	



令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性
	3-1	公共施設・生活関連施設の多言語化促進	<p>○宝石の街甲府のPR「KOFU NO KIRAMEKI MAP」の配布 ・中心市街地のジュエリー関連店舗等を紹介するマップを配布。観光客等に中心市街地を回遊してもらい、活性化を図る。</p> <p>○公共サイン計画の推進 ・甲府市が設置する公共サインにおける多言語表記と表記基準の統一化を図るため、サイン所管部局に定期的な公共サインの点検を求め、交換や修繕が必要なサインについては公共サイン計画を適用したものの更新を促し、また、新たに設置されるサインについてもサイン計画が適切に運用されるように設置部局と協議を行う。</p>	英・中	なし	やまなしけんせいしやうほうしよとせうどうくみあい 山梨興水晶宝飾協同組合	しょうこうか 商工課	はいふ けいかく したが ひ つづ れいわ ねんど ぼん 配布計画に従い、引き続き令和3年度版を 配布中。	れいわ ねんど ぼん 令和3年度版をR3.8.18に作成した。	11/24～26にアイメッセ山梨で開催された ジャパンジュエリーフェアで来場者 者に配布したほか、配布計画に沿っ て、観光案内所等に設置した。	11/24～26にアイメッセ山梨で開催された ジャパンジュエリーフェアで来場者 者に配布したほか、配布計画に沿っ て、観光案内所等に設置した。	継続
		施設が多言語化促進	<p>①甲府市観光案内所における多言語対応 ・甲府市観光案内所において、英・中（繁）・中（簡）に対応できる職員の配置と、無料Wi-Fiやタブレット端末（3者間通話や翻訳アプリ搭載）によるその他の言語への対応により、外国人観光客の更なる利便性の向上に努める。 ②多言語での情報発信 ・外国人観光客への情報発信について、ターゲットを踏まえ、ニーズに沿った発信方法や媒体を検討していく。 ③JNTO（日本政府観光局） ・平成29年度より加盟しているJNTOに対して、多言語による本市の観光情報を提供し、JNTOのSNS等で配信する。</p>	英語外	—	なし	とし けいかく課 都市計画課	サイン所管部局に公共サインの点検を依頼 した。また、既存公共サインの更新時期の 目安を定めた「甲府市公共サイン整備方 針」に基づく適切な維持管理を依頼した。	サイン所管部局に公共サインの点検 を依頼した。また、既存公共サイン の更新時期の目安を定めた「甲府市 公共サイン整備方針」に基づく適切 な維持管理を依頼した。	サイン所管部局に点検結果を踏まえ、交換 等が必要なサインについては公共 サイン計画を適用したサインへの更新 を依頼した。また、交換等が必要ない サインについても計画的な更新を依頼 した。	サイン所管部局に点検結果を踏まえ、交換 等が必要なサインについては公共サイン計 画を適用したサインへの更新を依頼した。 また、交換等が必要ないサインについても 計画的な更新を依頼した。	継続
		多言語による外国人向け観光情報の発信	<p>①観光案内所において、英・中（繁）・中（簡）に対応できる職員の配置と、無料Wi-Fiやタブレット端末（3者間通話や翻訳アプリ搭載）によるその他の言語への対応により、外国人観光客の更なる利便性の向上に努める。 ②多言語での情報発信 ・外国人観光客への情報発信について、ターゲットを踏まえ、ニーズに沿った発信方法や媒体を検討していく。 ③JNTO（日本政府観光局） ・平成29年度より加盟しているJNTOに対して、多言語による本市の観光情報を提供し、JNTOのSNS等で配信する。</p>	英・中（繁） 中（簡）	—	①（一社）甲府市観光協会 ②検討中 ③JNTO	かんこう課 観光課	①観光案内所において案内した外国人の人数は58人。 ②昇仙峡エリア内について、多言語対応のサインや看板類の整備に向けた調査を実施予定。 日本遺産御嶽昇仙峡エリアの多言語パンフレットを作成予定。 ③JNTOに対しては今後配信予定。	①実施中 ②対応言語：英・中（簡・繁） ・主要観光スポットの周辺案内板等の改修予定（武田神社周辺・かいてらす周辺） ③JNTOにて3記事（慈恩寺・昇仙峡黄金池・板敷渓谷）を掲載	①実施中 ②対応言語：英・中（簡・繁） ・主要観光スポットの周辺案内板等の改修中（信玄ミュージアム・かいてらす） ③JNTOにて2記事（甲斐善光寺・甲州夢小路）を掲載	①観光案内所における外国人案内人数は117人である。 ②対応言語：英・中（簡・繁） ・信玄ミュージアム（武田通り沿い）に周遊観光スポットの案内板を新設した。 ・かいてらす駐車場の既存案内板を周遊観光スポットの案内板に改修した。 ③JNTOで6記事を掲載した。	継続
		無料公衆無線LAN環境の保守管理業務	<p>○無料公衆無線LAN（Wi-Fi）システム保守業務 ・市内を訪れる外国人観光客のサービス・利便性の向上を図ることを目的に、令和2年度までに整備した公衆無線LAN（無料Wi-Fi）の保守管理を行い、無料公衆無線LAN環境の維持に努める。</p>	英・中（繁） 中（簡） 韓、その他1か国語	—	NTT 東日本山梨支社	かんこう課 観光課	Wi-Fi設置数：277箇所	Wi-Fi設置数：277箇所	Wi-Fi設置数：277箇所	Wi-Fi設置数：277箇所	継続

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性		
基本目標3	グローバル化の推進	3-2	多文化間交流の推進	1	姉妹・友好都市等 姉妹都市 1958年8月：アメリカ合衆国アイオワ州デモイン市 1975年8月：フランス共和国アキテーヌ州 ピレネー・アトランティック県ポー市 成都市：山梨県四川省友好交流35周年を記念し、山梨県と共に8月に四川省成都市を訪問する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期となった。 清州市：友情都市締結20周年を記念し、記念品を贈呈予定。	多言語	—	国際親交委員会 国際交流課	参考	参考	参考	左記以外 デモイン市：オンライン会議で市長同士の会談を実施し、新型コロナウイルス感染症の取組状況など近況やエールを交換し、親交を深めた。 また、成都市主催のオンラインでの音楽イベントに甲府商業高校ソングリーダー部の動画を提出し、参加した。 清州市：姉妹都市写真展に甲府の文化・風景などを紹介する写真の展示を行った。 共通：動画を活用した姉妹・友好都市等との相互PRに向けて、各都市に提案・動画提供依頼を行った。	継続	
				2	海外姉妹都市等の児童生徒との交流の推進 国際性豊かな視野の広い青少年の育成と姉妹都市等との交流を図ることを目的に、姉妹都市デモイン市、及び友好都市成都市と海外研修派遣事業及び受入事業を実施している。	英・中	—	デモイン市教育委員会 成都市教育委員会	現地教育委員会と協議し、今年度の児童生徒の派遣及び受入事業は中止	現地教育委員会と協議し今年度の児童生徒の派遣及び受入事業は中止	現地教育委員会と協議し今年度の児童生徒の派遣及び受入事業は中止	現地教育委員会と協議し今年度の児童生徒の派遣及び受入事業は中止	継続	
				3	食の異文化交流会 外国人留学生と市民との、食を通じた異文化交流会を開催する。	留学生の対応できる言語	対応	山梨県女性つばさ連絡協議会 こうふ支部	11月に開催を予定している食の異文化交流会は、新型コロナウイルス感染症の状況と山梨県女性つばさ連絡協議会こうふ支部会の要望により中止とし、状況を踏まえながら開催を検討していく。	11月に食の異文化交流会を開催予定である。	11月開催予定の食の異文化交流会については、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、中止となった。2月開催予定についても感染状況を注視し、決定する。	新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、11月の交流会に続き、2月に開催予定だった交流会も開催を見送った。	継続	
				4	留学生と高校生との交流会 市内4大学の留学生と市内高校生によるイベント等を通じた交流を行う。	留学生の対応できる言語	—	なし	国際交流課	留学生と高校生の交流イベントについては、新型コロナウイルス感染症の状況を見据えながら開催内容を検討していく。	留学生と高校生の交流イベントについては、新型コロナウイルス感染症の状況を見据えながら開催内容を検討していく。	留学生と高校生の交流イベントについては、内容を変更して留学生が市内を巡る散策会を行い、住民との交流を行っている。	留学生と高校生の交流イベントについては、留学生が市内を巡る散策会（成成寺での座禅体験や甲斐善光寺、東光寺など武田家の歴史を巡るサイクリングツアー）を行い、住民との交流を行った。	継続
				5	留学生による生活情報等の発信 市内大学等に在籍する留学生を留学生レポーターに委嘱し、日本語と母国語でブログ記事を作成し、情報発信していただく。 ○やさしい日本語対応に努める。	留学生の対応できる言語	対応	県内大学、専門学校	新たに留学生レポーターを任命し、13人が登録している。新型コロナウイルス感染症が落ち着いている中で、甲府市観光協会、国際交流課と連携し、武田家ゆかりのお寺を自転車で巡るイベントや、ジャパングリエリーフェア等に参加してもらい、8本のブログを掲載した。また、今後日本文化を知ってもらうため、大神宮祭を巡るツアー等に甲府の歴史や地域に触れる場を提供した。甲府のラジオ番組に出演していただき、甲府の住みやすさなどを発信してもらう予定である。	令和3年度は5名の留学生レポーターを任命している。コロナ禍の影響により、ブログでの配信はまだ行っていない。	留学生レポーター登録：13名 ・3月末までに、留学生によるブログを8本作成していただいた。 新型コロナウイルス感染症の影響で魅力発見ツアーは開催できなかったが、国際交流課や記念事業課と連携しながら、武田家ゆかりのお寺を自転車で巡るイベントや、ジャパングリエリーフェア等のイベントなどに参加してもらい、地域の方と触れ合いながら甲府の歴史や地域に触れる場を提供した。甲府のラジオ番組に出演していただき、甲府の住みやすさなどを発信していただく。	留学生レポーター登録：13名 ・3月末までに、留学生によるブログを8本作成していただいた。 新型コロナウイルス感染症の影響で魅力発見ツアーは開催できなかったが、国際交流課や記念事業課と連携しながら、武田家ゆかりのお寺を自転車で巡るイベントや、ジャパングリエリーフェア等のイベントなどに参加してもらい、地域の方と触れ合いながら甲府の歴史や地域に触れる場を提供した。甲府のラジオ番組に出演していただき、甲府の住みやすさなどを発信していただく。	継続	
				6	フランス人の国際交流員による、放課後児童クラブ等での遊びによる異文化体験の実施。	フランス語	—	なし	国際交流課	出前講座等については、新型コロナウイルス感染症の状況を見据えながら開催を検討していく。	出前講座等については、新型コロナウイルス感染症の状況を見据えながら開催を検討していく。	若年層への国際交流機会として、児童館や小学校での異文化体験を実施した。そのほか出前講座については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら計11回開催した。	若年層への国際交流機会として、児童館や小学校での異文化体験を実施した。そのほか出前講座については、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら計11回開催した。	継続

令和4年度 甲府市多文化共生推進事業実績調査票

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	担当課	令和4年8月末現在の進捗状況	令和3年8月末現在の進捗状況	令和3年12月末現在の進捗状況	令和4年3月末実績	令和4年度 事業の方向性		
■ 外国人材の活躍と持続可能な社会の実現 基本目標4	4-1	外国人集住地域等との連携	○情報活性化モデル地区の設置 ・外国人が集住しているモデル地区（新田地区）に対して、地区の自主運営を支援していく。	英・中・韓	対応	—	市民課	(再掲) 令和4年7月23日に健康相談会を開催予定であったが、コロナ感染拡大のため中止。	モデル地区からの要請に答えらるよう準備していたが、8月末までは要請はなかった。	(再掲) 令和3年12月19日開催「やさしい日本語サロン」を支援した。同時に、マイナンバーカード出張申請を行った。	令和3年12月19日開催「やさしい日本語サロン」を支援した。同時に、マイナンバーカード出張申請を行った。	継続		
			4-2	関係機関との連携による就業支援(継続)	○ハローワーク甲府等の関係機関と連携し、就業促進を促す。	日本語、ポ、ス	対応	山梨労働局、ハローワーク甲府	雇用創生課	ハローワーク甲府等で相談業務を実施している。 ワークプラザ甲府で支援している人数は8月末で延べ110人。	ハローワーク甲府等で相談業務を実施している。	ハローワーク甲府(外国人雇用サービスコーナー)等で相談業務を実施している。また、日本語を話せる外国人については、ワークプラザ甲府でも対応を行っている。	ワークプラザ甲府にチラシ等を設置した。ハローワークへの誘導を実施した。ワークプラザ甲府で支援した人数は155人内就職者は85人(41歳以上対象者含む)であった。	継続
					○起業促進のための情報提供(新規)	日本語	なし	甲府商工会議所等創業支援機関	しょうこう課	関係団体によるセミナー開催などの周知を図った。	関係団体によるセミナー開催などの周知を図った。	関係団体によるセミナー開催などの周知を図った。	関係団体によるセミナー開催などの周知を図った。	継続
					○市役所職員のための「やさしい日本語講座」 人材育成研修・講座の支援	なし	対応	いっぽんせいだんほうじんたい 一般財団法人自治体国際化協会	しみんか課	令和4年6月16日～17日 東京出入国在留管理局主催のオンライン講座に市民課職員のべ10人が参加	7月29日に実施し、福祉関係・防災関係部局職員を含む20名が受講した。	7月29日に実施し、福祉関係・防災関係部局職員を含む20名が受講した。	7月29日に実施し、福祉関係・防災関係部局職員を含む20名が受講した。	継続
	4-3	地域における留学生の就職促進	○外国人(主に留学生)と市内企業の雇用にかかるマッチング機会を創出し、市内企業への就職を促進する。	日本語※チラシを英、中(簡)ポ、(予定)	対応	ハローワーク甲府、ハローワーク甲府管内4市1町	雇用創生課	ハローワーク甲府管内自治体(5市1町)で主催する、外国人向け就職ガイダンスを10月8日に開催予定。参加者募集チラシを関係各所に420枚配布済。	10月20日の開催に向け、準備中である。	留学生の就職支援については、受け入れ企業の増加につながるよう、山梨県や他の参画団体と連携し、セミナーなどを行った。 就職ガイダンスは、ハローワーク甲府管内5市1町で主催し、甲府市総合市民会館で開催した。開催実績は、参加企業14社、参加者15名、就職内定者1名であった。当日は、山梨県行政書士会と共催し、行政書士による無料相談ブースも設置した。	留学生の就職支援については、受け入れ企業の増加につながるよう、山梨県や他の参画団体と連携し、セミナーなどを行った。 就職ガイダンスは、ハローワーク甲府管内5市1町で主催し、甲府市総合市民会館で開催した。開催実績は、参加企業14社、参加者15名、就職内定者1名であった。当日は、山梨県行政書士会と共催し、行政書士による無料相談ブースも設置した。	継続		
				○ふるさと納税を活用した、国際交流推進補助金により、留学生の生活支援や地域住民との交流イベントの実施	留学生の対応できる言語	—	なし	国際交流課	新型コロナウイルス感染症の状況を見据えながら交流イベントの実施等を検討していく。	新型コロナウイルス感染症の状況を見据えながら交流イベントの実施等を検討していく。	ふるさと納税を活用した国際交流推進補助金により、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえる中で、山梨学院大学では国際交流をテーマとした演奏会やコンテストなどが、山梨大学では、水際対策下での新規留学生の渡日支援等が実施された。	左に同じ	継続	

留意事項  
 多文化共生 国籍や民族などの異なる人々が、文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと  
 対応言語の種類 英語＝英、中国語＝中(簡)・中(繁)、韓国語＝韓、ポルトガル語＝ポ、スペイン語＝ス、タイ語＝タイ、タガログ語＝タ、ベトナム語＝ベ、その他＝他  
 やさしい日本語 対応済＝「対応」、未対応＝「なし」、該当なし＝「—」

評価基準  
 S評価 前年の実績と比較し、同等以上の実績を上げかつ新たな事業を行った。  
 A評価 前年の実績と比較し、上回った実績を上げた。  
 B評価 前年の実績と比較し、同等の実績だった。  
 C評価 前年の実績と比較し、実績が下回った。